

明日香村地域おこし協力隊活動報告書 2月 高畑 岳司

(ひと月の活動の振り返り)

①飛鳥観光協会での業務

普段ならば寒い2月も逃げるように過ぎ去るであろう中、暖冬にも関わらず世間を騒がす新型コロナウイルス流行の為、月末から現場対応に追われる慌ただしさでした。来館者は昨年と比べやや減っており、とりわけバス等でお見えになる団体のお客様が激減しております。そんな中、個人や家族で自動車で来村され屋外の公園で余暇を過ごされる数は多く見られ、陽気のせいから早めに咲き始めた各種のお花の写真を観光協会HPに掲載、館内でも表示して、情報の発信・誘客を図ろうとスタッフ一同創意工夫しながら活動しています。

②地域との関わりの活動プラスα

飛鳥観光協会の活動の延長線～村内外の各所を自転車で探訪
(村内)

・自転車による観光導線・間道の模索、写真ほか撮影スポット
発見の継続と村内行事の撮影、猟友会活動で知った道のおさらい

※明日香村猟友会での活動

村猟友会の活動(毎週水・土曜日に定期活動)

当月は活動日中、水曜日の参加が主だったこともあり、
限定された内容ではありました。仕留めた成果として
捕えた猪を処理して、猪鍋会を村外の方と一緒に催し
実食にて明日香で捕れた山の幸を大いに味わい、
紹介 させて頂きました。



おチビちゃんのお手伝い、励みに!
(道の駅飛鳥駐車場)

③交流人口活性化(村外交流のきっかけ作り)

自己研鑽も併せて
(村外)

- ・中国語会話教室の継続受講
(於まちづくり国際交流センター橿原市今井)
- ・観光及び事業活動の情報交換会の実施
滋賀県庁及び奈良県庁職員(観光・道路関連)
(於京都市)
- ・観光客の分散化につながる情報行動の変容の検証
京都市観光協会と京都大学観光MBA共催の聴講
(於京都市)

(村外)

- ・猪鍋会の複数開催(於西天満)
大阪・京都在住者(自転車・大学院関連)と実食
先月の問題と解答
一番上の写真、檻に間違えて入った中の鳥は何で
しょうか? 答えは、「ハヤブサ」でした
今月のクイズ 右の一番下の写真はどこで撮影?



おんだ祭り(飛鳥坐神社)



石舞台と梅